

# 八十二銀行の長期ビジョン (ビジネスモデル)

八十二銀行は「日本の真ん中で輝いている銀行」をありたい姿と定め、企業価値向上に取り組み、永続的に発展する銀行を目指しています。当行の輝く姿を、お客さま・地域・財務・組織・風土などの視点から捉え、「8つの輝き」として掲げています。

当行は、地域活力創造に向けて、従来の銀行の事業領域にとらわれず、地方公共団体はじめ幅広いネットワークを活かし、社会基盤を支える『まちづくり』と、産業発展の源泉となる『ひとづくり』に対して積極的に取り組んでまいります。

Our Vision

**長期ビジョン**  
日本の真ん中で輝いている銀行

## 第30次長期経営計画 (平成27年4月～平成30年3月)

- 地域活力を創造する
  - 地域産業競争力の強化
  - まちづくり・ひとづくりへの貢献
- お客さま利便性を進化させる
  - お客さま接点の強化
  - お客さま対応力の向上
- 企業力を向上させる
  - 収益源の多様化
  - 環境経営の深化
  - 従業員の活躍フィールド拡大

### 地域活力創造銀行への変革

- 産業発展の源泉となる「ひとづくり」
- 社会基盤を支える「まちづくり」
- 移住支援、県内就職支援
- 地域活性化スペース提供
- 公共性の高い事業の資金提供

### 地方銀行に求められる役割



Management Resources

## 八十二銀行の経営資源

従業員数	拠点数
<b>3,178人</b>	<b>156拠点</b>
グループ会社	自己資本比率
<b>10社</b>	<b>20.03%</b>

(平成29年3月末現在)

### 社会が抱える課題

- 少子高齢化
- 住み続けられる街づくり
- 産業と技術革新の基盤づくり
- 気候変動への具体的取組み
- 働きがいのある職場づくりなど

八十二銀行  
8つの輝き

職員一人一人がいきいきはつらつ責任を持ちスピーディーに行動/  
高いコンプライアンス意識/健全そのものコンスタントで確実な収益体質/

利用者の立場に立った業務運営/小気味よいお客さま対応/地域・県民のよりどころ  
確実・効率的で安心な事務・システム、事務態勢/先進的で誇れるシステム

八十二銀行の長期ビジョン(ビジネスモデル)